

視点を変えてみたら、との思いで、生きものとのお付き合いの参考にどうぞ。

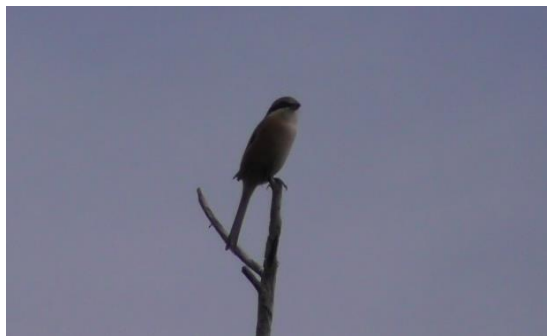
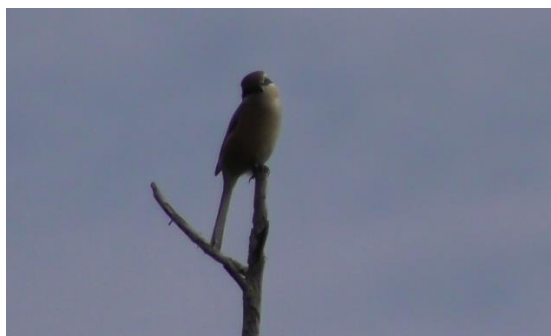
○ぶつぶつぶやき○ ㊹

秋の日の夕方、例の「キイッー、キ、キ、キー」が聞こえてきました。そんなに叫ばなくてもと思うくらいのもすごい勢いです。そこは、割に広い敷地に小さな畑や小さな竹林まである、住宅地の中でも、なかなか自然豊かな場所でした。そこを見つけたそのモズは、絶対ここを守るぞという、かなり強い思いがあったのでしょうか。

その思いが、人間の私にも伝わってきた気がしました。その庭を飛び回る様子も、すごくキビキビしていました。

生きものって、本当に真剣に生きているなあなんてことを、今更のように考えさせられます。春には春の、秋には秋のやり方で、一人（一羽）で判断して行動して生きている。モズの高鳴きを聞いて、そんな妙な事を思ってしまった。

くさんじゃく>



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁／

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(向)クラブ内 TEL & FAX: 092-400-1765

URL: <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 77★

春日公園で、始まった秋を、ゆっくりと観察します。

☆日時 10月15日（日） 集合14時～解散16時

☆場所 春日公園・旧売店 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Email kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

10/15（日） 11/19（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

10/22（日） 11/26（日）
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

11/5（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

11/11（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ポート乗り場前
問合せ：092-573-1827（森健児）

11/12（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11/7（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：音楽堂ステージ側
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

福岡植物友の会 主催

10/22（日）
黒崎公園（大牟田市）
時 間：9:00～12:00
集 合：公園内すいせん橋
問合せ：野田達行 090-7446-9047

10/15（日）
基山（筑紫野市から）
参加は有料 要予約
問合せ：092-662-2983（佃 昇）



コムクドリ・柿 三国・松永

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催 <http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

11/4（第1土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072（松永紀代子）
参加費：200円（大人のみ）

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きものの情報を載せています



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子



ネキトンボ 三国・松永

和白干潟を守る会 主催

10/28（土）
守る会定例会議
時 間：10:30～13:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

10/28（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

久留米の自然を守る会 主催

10/15（土）ネイチャーゲームと
自然観察会 第437回例会

要事前申込

時 間：19:00～21:00

集 合：高良山 四季の森ふれあい
教室開催委員会

問合せ：090-1346-0460（橋田沙弓）

hashida@kurumenoshizen.net

2017年9月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、9月1日（旧暦7月11日）～9月30日（旧暦8月11日）までのデジカメ日誌です。



9月6日（旧暦7月16日） 島根県安来市・足立美術館
日本庭園の白洲に、イソヒヨドリが若が舞い降りた。大きな毛虫を運んできた。10センチ弱のカレハガ幼虫だ。食べかけては虫の反応にびっくりしているのがおかしい。



9月18日（旧暦7月28日） 青森県津軽平野上空
この日台風18号が日本列島を縦断した。そのすぐ後を追うように北海道へ飛んだ。津軽平野の上空12kmから見降ろした虹である。



9月20日（旧暦7月30日） 北海道千歳市蘭越
野鳥写真家の嶋田忠さんのBWカフェに連れて行ってもらった。コーヒーを飲みながら、エサ台にやって来る小鳥やリスを眺めていると時のたつのを忘れてしまう。



9月7日（旧暦7月17日） 岡山県総社市備中国分寺
五重塔の下草むらにタカサブロウを見た。その葉っぱをむしゃむしゃ食べていたのは9センチほどの派手なイモムシ。セスジスズメの幼虫である。



9月19日（旧暦7月29日） 北海道千歳市青葉公園
ツリフネソウに交じってキツリフネが咲いていた。花の入口にはワカバグモがアブなどが吸蜜に来るのをじっと待ち伏せている。この花は九州でも見るので、北から南まで余程、適応能力が高いのだろう。



9月25日（旧暦8月6日） 福岡市城南区片江展望台
やっと今年のハチクマの鷹柱に会えた。写真はこの日1224羽飛んだもののほんの一部である。ここだけで10/3までに約7200羽が通過。カウントした仲間へ感謝。

くすのき 2017年10月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

再度のお知らせ〔環境フェスティバルふくおか 2017〕参加。

日程：10/21（土）10/22（日）の2日間 10時から16時まで

テーマ：自然と遊ぼう自然に学ぼう

自然の中にある木の実、種、葉っぱ、茎などを用いた遊びの紹介

協力のお願い：木の実や草の種を遊びに活用します。集めて、

当日会場に持参してください。当日会場での遊びの紹介をしていただくとありがたい。

問い合わせ連絡先 福岡県自然観察指導員連絡協議会 担当 田村耕作

電話番号 092-400-1765 F A X 092-400-1765

E-mail kurabird-tamura@nifty.com

（当日連絡先）氏名 田村耕作

電話番号 090-8220-6160



環境フェスティバルふくおか 2016の様子

会員からの便り

クルマバアカネの花

アカネやクルマバアカネの花は緑で地味ですがとても小さくかわいい花です。

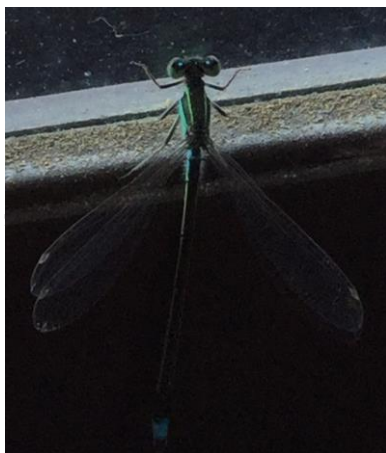
地域によっては絶滅しているクルマバアカネ。

玄界灘沿いは結構多いです。

先日の久末探鳥会にて。9月24日

★ 渋田 和美

津屋崎千軒内のお部屋に侵入！アオモンイトトンボ。



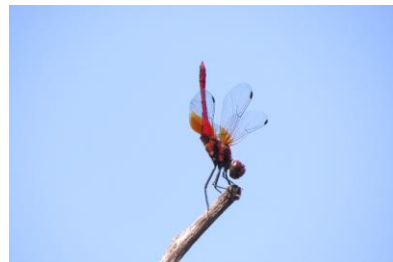
春日公園の自然観察会 76回は、台風接近により、中止しました。

主催 福岡県自然観察指導員連絡協議会

片江展望台で見かけた生きものたち

2017 年 9/9 から 10/9 まで、ハチクマなどの猛禽類の渡りの観察に参加しました。ここで、色々な生きものを楽しみました。紹介します。カマキリやバッタの仲間はたくさん見かけました。例えば、ハラビロカマキリ、コカマキリ、ヒメカマキリです。イボバッタやショウリョウバッタ、アオマツムシ、ヒメクダマキモドキもよく見かけました。カナヘビやトカゲは餌となる小さな昆虫が多いのか、いつも見かけました。特にカナヘビは小さな個体をよく見かけた。

とんぼの仲間は、オニヤンマ、ヤンマの仲間、ギンヤンマ、ウスバキトンボ、タイリクアカネ、ネキトンボ、



オオアオイトトンボなどを見かけました。

チョウの仲間は、渡り途中のアサギマダラ、アオスジアゲハ、アゲハ、イシガケチョウ、ナガサキアゲハ、クロアゲハなどを見かけましたが、特にウラギンシジミはよく見かけました。

雨上がりにサワガニが現れたのはびっくり。

食べておいしいサルナシは豊作、クルミやムカゴ、キクラゲも見かけました。報告者 田村耕作



◆春日公園の「自然あそび館」で草木染め

10月8日（日）。自然あそび館のすぐ横のクヌギの林で、その殻斗を拾い、また、うちの近所の草むらからセイタカアワダチソウの花を摘んできて、“お手軽草木染め”を楽しみました。

媒染はアルミと鉄です。クヌギとセイタカアワダチソウ両方とも、アルミ媒染では黄色系に、鉄媒染ではグレー系に染まるのですが、クヌギは茶色っぽい色になり、セイタカアワダチソウは、優しい黄色と、緑っぽいグレーに染まり、それぞれが微妙に違う色になり、植物から取り出される色の奥深さを改めて感じました。色って面白い！！（ながまつ）



他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第197号 17. 10. 1
「鳥信で募集する野鳥たち」ジョウビタキの生態、矢部村日向神のブッポウソウ観察記録などを掲載
- ・福岡植物友の会 会報 平成29年10月号 第58巻
篠栗九大の森公園での観察報告、福岡市中央区南公園の観察会報告などを掲載

参加費・寄付金の報告 2017年 9/17の参加費 0円 台風接近で中止

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。

ナイス福岡のアドレスは最初のページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

年会費:2000 円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

定例会に参加してみませんか？

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00～20:00 ころまで自然案内舎(有)クラブードにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのお越しを心よりお待ちしております！
 次回の定例会は、**平成29年11月10日（金）**午後6時より事務局で行います。2017年11月号の原稿は、2017年110月／6（月）までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2017年9月の定例発送会は、山本弘子、藤川渡、永松愛子、田村耕作が参加しました。

福岡市城南区に片江展望台（標高210m）があります。ここは、福岡のドーム、博多港、立花山、福岡空港、太宰府の国立博物館、宝満山、英彦山など素晴らしい眺望が広がる観光の要所です。ここで9/9から1ヶ月、ハチクマという渡り鳥を観察しました。右の写真は、その時見かけたイノシシ一家をとらえた写真です。ここには、イノシシなどに餌をやらないように呼び掛けた看板が、あります。しかしながら、餌をやっている市民がいます。福岡県から委託を受けた鳥獣保護員が、何度か注意しています。以前からの餌付けのせいで、時々、多くの市民が訪れる昼間でも出没しています。訪れた市民の中にバックをもっていかれた方もいます。大きな事故にならないといのですが、野生動物との間には一定の距離を置いてほしい。動物園ではないのですから、田字草

